

3 教育普及事業

県民の自然に関する関心と理解を深めるため、体験学習等の機会を提供しました。平成28年度は、次の事業を実施しました。

(1) 自然史講座

10回(10日)参加者 187名

① 通常

期日	タイトル	内容	参加者数	担当(副担当)
4.23(土)	コウモリの観察方法	コウモリの形態や生態を学び、博物館周辺にすむコウモリの出巢の様子を観察しました。	22	曾根崎 (半田)
7.31(日)	長瀬でジオパーク事始め	長瀬を舞台に、「いまさら聞けないジオパークのあれこれ」をテーマに地質的な特徴を学びました。	17	井上 (小林)
8.6(土)	昆虫標本をつくろう	昆虫標本の作り方を知り、標本作りの楽しさや大切さを学びました。	23	半田 (曾根崎)
10.1(土)	地衣類で染めてみよう	ウメノキゴケをはじめ不思議な生き方をする地衣類を使って羊毛を染めました。	16	木山 (須田)
12.17(土)	葉脈標本をつくってみよう	きれいな葉脈標本をつくりながら葉のつくりについて学びました。	12	木山 (須田)
1.14(土)	動物のフストラップをつくろう	動物のフンについて学んだ後、粘土で作ったフンを使いオリジナルストラップをつくりました。	10	半田 (木山)
2.25(土)	鉱物図鑑づくり	簡単な実験を通じて鉱物の性質を学ぶとともに実物図鑑を作りました。	32	井上 (小林)
3.4(土)	化石のレプリカづくり	実物化石からレプリカを作り、太古の生物の姿を調べる	24	北川 (井上)
			合計 156名	

② アドバンスド(中級者向け)

期日	タイトル	内容	参加者数	担当(副担当)
6.18(土)	昆虫分類入門	昆虫の外部形態を詳しく観察して、昆虫の体の基本構造を知り、野外で昆虫を目レベルで判別できるようになることを目指します。	15	半田 (曾根崎)
2.18(土)	古脊椎動物学入門	化石のクリーニングから研究手法まで、古生物学の基礎を学びました。	16	北川 (小林)
			合計 31名	

(2) 観察会

10回(10日)参加者 272名

期日	タイトル	内 容	参加者数	担当(副担当)
5.14(土)	本多静六の森を訪ねる	日本初の林学博士である本多静六は 2016年に生誕 150 周年を迎えます。本田静六が埼玉県に寄贈した自然の森を歩きました。	10	木山 (須田)
5.21(土)	春の岩畳の生きもの	春の生きものが出そろった岩畳の観察会です。埼玉県では生息地が限られるキバネツノトンボや、四十八沼で水辺の生きものを観察しました。	22	須田 (半田)
7.9(土)	神庭洞穴と手掘りトンネルをめぐる	企画展「ジオパーク秩父のアナ」と関連して、神庭鍾乳洞と神庭洞穴、そして手掘りトンネルなど、秩父のアナをめぐるしました。	25	北川 (井上) (小林)
7.16(土)	ヤマユリと夏の植物	菅谷館跡の土塁に咲き誇る初夏の花ヤマユリと夏の植物を観察しました。	62	須田 (木山)
8.19(金)	SL ミュージアムトレイン	寄居～長瀨での車窓解説後、長瀨駅で下車し、長瀨の名所や博物館を巡りました。	39	井上 (須田)
9.17(土)	夜の生きもの観察	博物館周辺で、ライトトラップによる夜間昆虫採集を行い、昆虫を観察しました。	24	半田 (曾根崎)
10.29(土)	国天然記念物古秩父湾をめぐる	H28年3月に指定された国天然記念物指定地をめぐる、かつて秩父にあった海の記憶をたどりました。	29	北川 (小林)
11.5(土)	地学散歩 in 吉見百穴	吉見百穴周辺を歩きながら、地層や吉見変成岩の観察を行い、比企丘陵の成り立ちをさぐりました。	24	井上 (小林)
11.26(土)	和紙漉き体験と里山の自然観察	小川町で和紙を漉き、秋の山里をのんびり歩いて自然を観察しました。	15	木山 (須田)
12.24(土)	空飛ぶ座布団 ムササビを見よう	荒川河畔林に暮らすムササビの食痕や巣、滑空、餌を食べる様子などを観察しました。	22	曾根崎 (半田)
			合計 272 名	

(3) ミュージアムトーク

40回(40日)参加者 686名

期日	タイトル	参加者数	担当者	期日	タイトル	参加者数	担当者
4.3(日)	生物展示ホール横断ウルトラクイズ	10	須田	10.16(日)	実演!岩石の割り方	45	小林
4.10(日)	生物展示ホールガイドツアー	19	曾根崎	10.23(日)	パレオパラドキシアの解説	19	北川
4.17(日)	長瀨のポットホール	6	井上	10.30(日)	特別展解説	8	須田
4.24(日)	空から見た埼玉の大地	4	井上	11.6(日)	特別展解説	17	須田

5.1(日)	パンニング体験	82	小林	11.13(日)	カエデトーク(カエデクイズ)	13	須田
5.8(日)	企画展解説	10	半田	11.20(日)	カエデトーク	24	木山
5.22(日)	化石のクリーニング実演	22	北川	11.27(日)	カエデトーク(カエデにまつわる生きもの)	15	曾根崎
5.29(日)	企画展解説	8	木山	12.4(日)	パレオパラドキシアの解説	6	北川
6.5(日)	川原へ行ってみよう	3	井上	12.11(日)	特別展解説	5	須田
6.12(日)	蜂の巣ツアー	18	曾根崎	12.18(日)	宝石セットの宝石たち	15	小林
6.19(日)	花粉について	14	半田	12.25(日)	冬の昆虫	6	半田
6.26(日)	小さな自然観察会	15	須田	1.8(日)	世にも珍しい糸金の話	16	井上
7.3(日)	企画展解説	18	北川	1.15(日)	特別展解説	13	木山
7.10(日)	企画展解説	9	小林	2.5(日)	企画展解説	28	曾根崎
7.17(日)	企画展解説	12	井上	2.12(日)	天然記念物コーナー解説	23	北川
9.4(日)	特別展先取り解説	15	木山	2.19(日)	企画展解説	31	半田
9.18(日)	特別展先取り解説	19	須田	2.26(日)	紫外線で光る鉱物	27	小林
9.25(日)	埼玉の自然を知ろう	10	曾根崎	3.5(日)	古秩父湾解説	15	北川
10.2(日)	スズメバチの解説	17	半田	3.12(日)	埼玉県の花・鉱物・木	8	井上
10.9(日)	長瀨の石ってどんな石?	20	井上	3.26(日)	企画展解説	21	半田

合計 686 名

(4) 各団体との共催・協力イベント

18回(19日)参加者6,205名

タイトル欄の*印は、環境担当が川の博物館に対して支援を行ったもの

期日	タイトル	内容	会場	参加者数
4.2(土)	かわはくりフレッシュオープンイベント支援	川の博物館がリフレッシュオープンを記念して行ったイベントの人的支援を行いました。	川の博物館	250
4.3(日)	川博特別展関連イベント「ウォーキング」	川の博物館特別展「都幾川・槻川」に関連し、ときがわ町の都幾川流域の自然を見ながら歩きました。	ときがわ町	15

4.9(土)	川博特別展関連イベント「DVD上映会」	川の博物館特別展「都幾川・槻川」に関連し、都幾川と槻川の流域の自然の豊かさを知ってもらいました。	川の博物館	8
4.10(日)	川博特別展関連イベント「講演会」	川の博物館特別展「都幾川・槻川」に関連し都幾川と槻川の流域の自然の豊かさを知ってもらいました。、	川の博物館	32
5.3(火)	かわはくGWまつりイベント 出展	かわはくGWまつりに対し、環境担当が自然の博物館のブースを設け、ゲームやPRを行いました。	川の博物館	284
5.4(水) 5.5(木)	かわはくGWまつりイベント支援*	かわはくGWまつりに対し、環境担当がイベントの人的支援を行いました。	川の博物館	4073
5.22(日)	川博特別展関連体験教室	都幾川の河原で様々な生物の観察をし、自然の豊かさを体験してもらいました。	ときがわ町	13
5.29(日)	川博特別展関連イベント「ウォーキング」	川の博物館特別展「都幾川・槻川」に関連し、ときがわ町の槻川流域の自然を見ながら歩きました。	小川町	15
7.16(土)	観察会「ヤマユリと夏の植物」(嵐山史跡の博物館共催)	嵐山史跡の博物館の敷地内に咲くヤマユリをはじめ、夏の代表的な植物の観察をしました。	嵐山史跡の博物館	62
7.24(日)	かわはく夏まつり自然博ブース*	かわはく夏まつり会場に環境担当が自然博のブースを設け、イベントを開催しました。	川の博物館	730
7.30(土)	観察会「身近な自然を覗いてみたら」(羽生市立郷土資料館との共催)	羽生水郷公園で見られたカブトムシやスズメバチ、カナブンなど夏の昆虫について観察しました。	羽生水郷公園	14
8.19(金)	SL ミュージアムトレイン	秩父鉄道の車内において、車窓から見える景観等の説明をしました。	寄居駅～上長瀬駅間	43
8.24(水)	第1回電子顕微鏡操作研修会(川の博物館との共催)*	小学校、中学校、高等学校の教員を対象に、電子顕微鏡を操作して生物などの観察をしてもらいました。	川の博物館	5
9.17(土)	所沢図書館柳瀬分館講演会	化石についての講演のほか、化石レプリカづくりも行いました。	所沢図書館柳瀬分館	44

10.15(土)	埼玉県立総合教育センター 一般公開 集まれ!“センター探検隊”(県立総合教育センター主催)	生物のからだの一部を顕微鏡を使って観察してもらったり、環境問題を考える講座「石灰岩と私たちの生活」を開き、資源について考えてもらったりしました。	県立総合教育センター	283
11.14(月)	かわはく秋まつり 自然博ブース*	川の博物館秋まつりに自然博のブースを設け、イベントを開催しました。	川の博物館	255
11.30(水)	第2回電子顕微鏡操作研修会(川の博物館との共催)*	小学校、中学校、高等学校の教員を対象に、電子顕微鏡を操作して生物などの観察しました。	川の博物館	5
1.11(水)	第3回電子顕微鏡操作研修会(川の博物館との共催)*	小学校、中学校、高等学校の教員を対象に、電子顕微鏡を操作して生物などの観察する予定でした。	川の博物館	当日 キャンセル
1.14(土)	第6回学芸員合同研究発表会「ミュージアムフォーラム」	各県立博物館の学芸員が集まり、共通のテーマ「まつり」で県民に向けて発表をしました。	埼玉県立歴史と民俗の博物館	74

合計 6,205 名

(5) その他事業

8回(94日)参加者 3,323名

期日	タイトル	内容	会場	参加者数
5.15(日)	バックヤード探検	標本製作室や資料搬入口など博物館の裏方を公開しました。	自然の博物館	50
7.7(木)	ボランティア展示解説研修	企画展開催にあたり、ボランティア解説員に展示説明をし、以降の解説に生かせるようにしました。	自然の博物館	9
7.30(土) 7.31(日)	夏休み自由研究相談室	地質、動物、植物専門の学芸員が夏休みの自由研究の相談を受けました。	自然の博物館	50
8.1(月) ～ 10.10(月)	こちちぶわんスタンプラリー	天然記念物「古父湾」に指定された露頭5カ所と当館の6カ所を巡るスタンプラリー。景品はサメの歯化石600、アンモナイト化石100で、なくなり次第終了でした。予定よりも7週間早く終了しました。	自然の博物館 露頭5カ所	800
11.12(土) ～ 11.27(日)	紅葉ライトアップ	長瀬観光協会とタイアップして「カエデの森」の他、館庭のライトアップを実施しました。	自然博敷地内 カエデの森	未計測

11.14(月)	県民の日記念イベント	昆虫や岩石の顕微鏡観察、ペーパークラフトや紅葉はがきを作成、化石発掘体験、友の会のブース設置等を行いました。	自然の博物館	2337
12.10(土)	自然の博物館セミナー(第20回研究発表会)	県民向けに、学芸員の調査研究の成果や最近話題になっていることを発表しました。	飯能市市民活動センター	66
2.16(木)	展示解説ボランティア研修会	ボランティア解説員の力量を高めるために研修会を行いました。	自然の博物館	11
				合計 3,323 名

(6) 学校、社会教育団体への学習支援

112回(112日)参加者6,222名

理科や総合的な学習の時間、環境教育等において出前授業を行ったり、講義や講演会の講師として講義を実施したりしました。

① 学校への支援

87回(87日)参加者5,269名

ア 自然担当分

支援内容の*印:館内で講話・講演を実施

番号	月日	施設・団体名 (◎:3年以上連続、○:2年連続)	対象	人数	支援内容	活動内容(テーマ)等
1	4.25(月)	○ 所沢市立南小学校	小4	138	出張授業	動物のからだのつくりと運動
2	5.10(火)	皆野町立皆野小学校	小2	65	体験学習	虎岩付近の岩石調べ
3	5.11(水)	◎ 長瀨町立長瀨第一小学校	小4	40	体験学習	長瀨町の環境
4	5.12(木)	学習院初等科	小3	140	体験学習	虎岩付近の岩石調べ
5	5.19(木)	◎ 美里町立東児玉小学校	小5	48	体験学習	春の長瀨岩畳観察
6	5.27(金)	○ 筑波大附属中学校	中2	228	体験学習	虎岩付近の岩石調べ
7	5.31(火)	◎ 秩父市立高篠小学校	小4	44	出張授業	川の中の水生昆虫観察
8	6.9(木)	◎ 本庄市立中央小学校	小4	94	出張授業	身近な生物の観察
9	6.10(金)	◎ 武南中学校	中1	25	体験学習	岩畳と周辺の生物
10	6.23(木)	◎ 寄居町立鉢形小学校	小5	43	体験学習	虎岩付近の岩石調べ
11	7.25(月)	開智中学校	中3	23	講師派遣	岩畳の地質(変成岩、河川の地形)
12	7.27(水)	皆野高校、埼玉県秩父環境管理事務所	高2	7	体験学習	夜行性昆虫の観察(ライトトラップ)
13	8.1(月)	埼玉県理科教育研究会上尾支部	教員	17	体験学習	地層と化石発掘(ようばけ)
14	8.3(水)	埼玉県視聴覚放送研究団体連絡協議会	教員 PTA	100	講師派遣	動物に学ぶ

15	8.11(木)		東海大学附属相模高等学校 校中等部	全学年	11	体験学習	岩畳解説
16	9.6(火)		中学校 5 年経験者研修教 科等コース (理科)	教員	53	講師派遣	埼玉産岩石標本の同 定
17	9.7(水)		所沢市立泉小学校	教員	6	講師派遣	樹木の同定
18	9.16(金)		小鹿野町立小鹿野小学校	小 4	68	講師派遣	赤平側から学ぼう
19	9.27(火)	◎	小中学校初任者研修(みどり と川と歴史を学ぶ体験研修)	教員	9	体験学習	虎岩～岩畳解説
20	9.29(木)	◎	小中学校初任者研修(みどり と川と歴史を学ぶ体験研修)	教員	15	体験学習	虎岩～岩畳解説
21	9.30(金)	◎	小中学校初任者研修(みどり と川と歴史を学ぶ体験研修)	教員	18	体験学習	虎岩～岩畳解説
22	10.4(火)		小中学校初任者研修(みどり と川と歴史を学ぶ体験研修)	教員	30	体験学習	虎岩～岩畳解説
23	10.5(水)	◎	本庄市立旭小学校	小 6	72	出張授業	土地のつくりと変化
24	10.6(木)	○	成立学園高等学校	高 1	40	体験学習	虎岩～岩畳解説
25	10.6(木)	◎	小中学校初任者研修(みどり と川と歴史を学ぶ体験研修)	教員	17	体験学習	虎岩～岩畳解説
26	10.7(金)	◎	本庄市立旭小学校	小 3 小 4	104	体験学習	虎岩周辺で岩石の解 説
27	10.7(金)	◎	小中学校初任者研修(みどり と川と歴史を学ぶ体験研修)	教員	28	体験学習	虎岩～岩畳解説
28	10.14(金)		目白研心中学校	中 1	52	体験学習	岩畳～虎岩解説
29	10.14(金)	◎	熊谷市立大麻生小学校	小 6	75	出張授業	化石採集
30	10.18(火)	◎	長瀨町立長瀨第一小学校	小 6	49	出張授業	岩畳～博物館まで解説
31	10.18(火)		埼玉県高等学校生物研究 会	教員	28	体験学習	虎岩上流にて水生生 物観察
32	10.21(金)	◎	秩父市立太田小学校	小 6	13	出張授業	化石採集、展示解説
33	10.22(土)		城西大学	大学生	19	体験学習	虎岩周辺で岩石の解説
34	10.27(木)		公立中学校初任者研修会 理科	教員	60	体験学習	虎岩～岩畳解説、水生 生物観察
35	10.28(金)	◎	秩父市立第一小学校	小 6	35	講師派遣	ようばけ化石採集
36	11.4(土)	◎	秩父市立吉田小学校	小 6	46	体験学習	岩畳観察
37	11.9(水)		皆野町立国神小学校	小 6	24	出張授業	古秩父湾
38	11.25(金)		皆野町立皆野小学校	小 6	59	出張授業	古秩父湾
39	11.25(金)	◎	皆野町立三沢小学校	小 6	10	出張授業	古秩父湾

40	11.29(火)	◎	長瀬町立長瀬第二小学校	小3 小4	21	体験学習	岩畳のでき方、大きさ、生きもの等
41	11.30(水)		環境教育部主任研修会 (於：熊谷市立長井小学校)	教員	45	講師派遣	熊谷の地質と湧水環境
42	12.8(木)		深谷市立花園中学校	全学年	338	講師派遣	博物館に勤務して
43	12.14(水)	◎	自由学園女子部中等科	中2	36	体験学習	岩畳～虎岩解説
44	12.20(火)	◎	皆野町立三沢小学校	小6	9	出張授業	化石採集、地層の見方
45	12.27(火)		北本市教育研究会 理科部会	教員	7	体験学習	岩畳観察、 水生昆虫調べ
46	1.27(金)	◎	自由学園初等部	小5	24	出張授業	地層の観察、おがの化石館展示解説
47	3.10(金)		カリタス女子中学校	中1～3	43	体験学習	岩畳～博物館まで解説
					合計 2,476 名		

イ 環境担当分

番号	月日	施設・団体名 (◎:3年以上連続、○:2年連続)	対象	人数	支援内容	活動内容(テーマ)等
1	4.21(木)	東秩父村立東秩父中学校	中2	72	出前授業	東秩父の伝帳と文化の学習
2	7.8(金)	深谷市立桜ヶ丘小学校	小3	112	出前授業	たねのお話
3	7.8(金)	深谷市立桜ヶ丘小学校	小3	112	出前授業	自由研究の課題の立て方や取り組み方
4	7.14(木)	深谷市立川本北小学校	小3	74	出前授業	たねのお話
5	7.14(木)	深谷市立川本北小学校	小3	74	出前授業	自由研究の課題の立て方や取り組み方
6	7.15(金)	深谷市立花園小学校	小3	120	出前授業	自由研究の課題の立て方や取り組み方
7	7.25(月)	◎ 北部地区環境研究協議会	教員	19	派遣講師	博学連携による環境教育
8	9.1(木)	◎ 深谷市立桜ヶ丘小学校	小5	125	出前授業	流れる水のはたらき
9	9.6(火)	本庄市立旭小学校	小5	67	県政出前講座	身近な川の水質調査
10	9.7(水)	○ 深谷市立榛沢小学校	小6	40	県政出前講座	身近な川の水質調査
11	9.8(木)	◎ 深谷市立深谷西小学校	小6	87	出前授業	土地のつくりと変化
12	9.12(月)	○ 深谷市立川本北小学校	小6	75	出前授業	土地のつくりと変化
13	9.21(水)	○ 深谷市立榛沢小学校	小5	26	出前授業	流れる水のはたらき
14	9.21(水)	○ 深谷市立榛沢小学校	小6	37	出前授業	土地のつくりと変化

15	9. 29(木)		深谷市立花園小学校	小 6	112	出前授業	土地のつくりと変化
16	10. 3(月)		深谷市立常盤小学校	小 5	97	出前授業	流れる水のはたらき
17	10. 6(木)	○	深谷市立川本南小学校	小 5	40	出前授業	流れる水のはたらき
18	10. 6(木)	○	深谷市立川本南小学校	小 6	34	出前授業	土地のつくりと変化
19	10. 13(木)	◎	星野学園小学校 (川越市)	小 5	66	出前授業	川の流れとそのはたらき
20	10. 13(木)		星野学園小学校 (川越市)	小 6	61	出前授業	土地のつくりと変化
21	10. 18(火)	○	深谷市立岡部小学校	小 6	53	出前授業	土地のつくりと変化
22	10. 21(金)		深谷市立上柴東小学校	小 6	97	出前授業	土地のつくりと変化
23	10. 24(月)		寄居町立男衾小学校	小 5	75	出前授業	流れる水のはたらき
24	10. 25(火)	○	深谷市立岡部西小学校	小 5	49	出前授業	流れる水のはたらき
25	10. 25(火)	○	深谷市立岡部西小学校	小 6	57	出前授業	土地のつくりと変化
26	10. 26(水)	◎	熊谷市立長井小学校	小 5	67	出前授業	流れる水のはたらき
27	10. 26(水)		熊谷市立長井小学校	小 6	56	出前授業	土地のつくりと変化
28	10. 28(金)	○	深谷市立豊里小学校	小 5	40	出前授業	流れる水のはたらき
29	10. 28(金)	○	深谷市立豊里小学校	小 6	36	出前授業	土地のつくりと変化
30	11. 1(火)		寄居町立男衾小学校	小 6	70	出前授業	土地のつくりと変化
31	11. 2(水)	○	深谷市立川本北小学校	小 5	76	出前授業	流れる水のはたらき
32	11. 4(金)	○	深谷市立桜ヶ丘小学校	小 6	121	出前授業	土地のつくりと変化
33	11. 11(金)		熊谷市立熊谷西小学校	小 5	101	出前授業	流れる水のはたらき
34	11. 15(火)		深谷市立明戸小学校	小 5	46	出前授業	流れる水のはたらき
35	11. 17(木)	○	本庄市立本庄南小学校	小 6	74	出前授業	土地のつくりと変化
36	11. 22(火)	○	深谷市立深谷小学校	小 6	106	出前授業	土地のつくりと変化
37	12. 1(木)		深谷市立藤沢小学校	小 6	109	出前授業	土地のつくりと変化 地震や火山と災害
38	2. 13(月)		寄居町立用土小学校	小 6	40	出前授業	生物と環境
39	2. 21(火)		深谷市立八基小学校	小 6	30	出前授業	生物と環境
40	3. 21(火)		秩父市立吉田中学校	中 1	40	出前授業	取方の露頭から読み取る大地の歴史
					合計 2,793 名		

② 社会教育団体への支援

25回(25日)参加者953名

ア 自然担当分

番号	月日	施設・団体名 (◎:3年以上連続、○:2年連続)	対象	人数	支援内容	活動内容(テーマ)等	
1	4/19(火)		東京ソイルリサーチ東京支店	一般	19	講師派遣	埼玉の地質
2	6/7(火)	○	秩父中央公民館	一般	34	講師派遣	*古秩父湾について
3	6/10(金)		秩父地区文化財保護協会	一般	44	講師派遣	*古秩父湾について
4	6/11(土)		ふじみ野市教育委員会	一般	30	講師派遣	ふじみ野市権現山古墳群史跡の森付近の植物観察
5	6/14(火)	◎	いきがい大学 熊谷	一般	47	講師派遣	埼玉に生育する植物
6	7/19(火)	◎	いきがい大学 春日部	一般	15	講師派遣	埼玉の野生動物
7	7/20(水)		小山市立中央公民館	一般	40	講師派遣	岩畳の自然観察
8	7/22(金)		加須市教育委員会生涯学習課	小学生 一般	14	講師派遣	岩畳解説
9	8/10(水)		子ども大学はとやま(鳩山町教育委員会生涯学習課)	一般 小学生	30	講師派遣	岩畳解説、館内解説
10	8/18(木)	○	加須げんきプラザ	小学生	37	体験学習	岩畳解説
11	9/3(土)		吉見町教育委員会生涯学習課	小学生 一般	37	体験学習	地層と化石(ようばけ)
12	9/13(火)	○	熊谷市荒川公民館	一般	28	講師派遣	沼田市河岸段丘、新河岸川について
13	9/17(土)		所沢市立所沢図書館柳瀬分館	小学生 一般	44	講師派遣	地層のでき方と化石
14	10/2(日)		地衣類研究会	一般	19	体験学習	岩畳にて地衣類観察
15	10/6(木)		館林市役所 地球環境課	一般	25	体験学習	虎岩周辺で岩石の解説
16	10/12(水)		埼玉県文化財保護協会	一般	35	講師派遣	天然記念物巡検
17	10/15(土)		さいたま市立博物館	一般	44	講師派遣	活火山と埼玉
18	10/25(火)	◎	いきがい大学春日部	一般	15	講師派遣	埼玉の植物の多様性
19	10/29(土)		産業労働部 商業・サービス産業支援課	一般	115	講師派遣	埼玉レッドデータブックに関するトークショー
20	11/5(土)		生涯学習文化財課	一般	26	講師派遣	三富新田の雑木林
21	11/10(木)	○	熊谷市玉井公民館	一般	63	講師派遣	地層と化石が教える古代埼玉の姿
22	12/14(水)		東松山きらめき市民大学	一般	98	講師派遣	埼玉県をとりまく活火山の話
23	1/20(金)		朝日旅行	一般	24	体験学習	岩畳解説

24	1/25(水)		さいたま市水環境ネットワーク	一般	40	講師派遣	埼玉の地質と生物
25	3/1(水)		上尾市立大谷公民館	一般	30	講師派遣	埼玉の海の記憶～古秩父湾～
					合計 953 名		

(7) 指導者対象講座の開催

1回(3日)参加者 34名

期日	タイトル	内 容	参加者数	担 当
8.2(水) ～ 8.4(金)	教員のための博物館の日	教育関係者対象に博物館をより親しみやすくするために無料入館とし、博学連携ガイドランスを行いました。	28	東、須田、北川
8.4(木)	授業に役立つ自然史体験講座	博物館の利用方法の説明や自然体験プログラムの実践をしたりしました。	6	曾根崎、井上、東、須田、木山

「授業に役立つ自然史体験講座」は「教員のための博物館の日」の一環として実施

(8) 各種研修会・教育研究団体の受け入れ

9回(10日)参加者 237名

県立総合教育センター主催の教員研修会をはじめ、各種研修会や研究団体の研修や行事等を積極的に受け入れました。以下、県立総合教育センター主催の教員研修会のみ掲載します。

期日	タイトル	内 容	参加者数	担 当
8.17(水) 8.18(木)	高等学校5年経験者研修社会貢献活動体験研修	博物館グッズの袋詰めや受付業務補助など博物館業務の補助をしました。(総合教育センター主催)	7	曾根崎、山田、井上、小林、須田、北川、木山、半田
9.6(火)	中学校5年経験者研修教科等コース(理科)	「埼玉産岩石標本の同定方法」の観察実習をしました。(総合教育センター主催)	53	井上、北川
9.27(火)	小・中学校初任者研修(みどりと川と埼玉の歴史を学ぶ体験研修)	博物館の利用方法の説明や荒川河川敷で自然体験プログラムの実践をしました。(総合教育センター主催)	9	曾根崎、山田、東、井上、須田、小林、北川、木山、半田
9.29(木)			15	
9.30(金)			18	
10.4(火)			30	
10.6(木)			17	
10.7(金)	28			
10.27(木)	中学校初任者研修教科別研修(理科)	博物館の利用方法の説明や荒川河川敷で自然体験プログラムの実践をしました。(総合教育センター主催)	60	曾根崎、山田、小林、北川、木山

合計 237名

(9) 博物館学芸員実習・職場体験等の受け入れ

5回(21日)参加者 11名

期日	タイトル	内 容	人数	備 考
8.2(火)～ 8.10(水)	博物館学芸員実習	博物館の実務(展示・資料整理・教育普及等)の実習をしました。	3	8.7(日),8.8(月)は休み 立正大学、日体大学、東京農業大学1
8.23(火)～ 8.27(土)	県庁インターンシップ	入館者対応の補助業務、博物館グッズの袋づめなど業務の補助をしました。	1	信州大
8.30(火)～ 9.3(土)			1	早稲田大
10.31(月) ～11.2(水)	中学生職場体験学習	博物館の実務(展示・資料整理・教育普及等の実習)をしました。	4	長瀬中学校
1.24(火)～ 1.26(木)	障害者県庁職場実習 (職場体験コース)	博物館グッズの袋詰め、展示物の展示補助、収蔵資料整理等を行いました。	2	人事課・就業支援課
			合計	11名

(10) 自然の博物館友の会の活動への支援

① 定期総会・岩畳自然観察会、観察会、交流会、役員会・幹事会等の開催

11回(12日)参加者 225名

期日	タイトル	内 容	参加者数	担 当
4.22(金)	役員会	今後のイベントの計画を練り、総会のに向けた準備をしました。	15	曾根崎
5.8(日)	定期総会及び岩畳の自然観察会	春の岩畳を観察したのち、定期総会を行いました。	25	中村、曾根崎 小林
5.15(日) ～16(月)	宿泊観察会(地質)	ジオパークに指定されている伊豆半島のジオスポット13カ所を訪れました。	22	北川
6.28(日)	動物観察会	さいたま市秋ヶ瀬公園にてミドリシジミやナナフシなど昆虫類を中心に観察しました。	28	曾根崎 半田
7.24(日)	植物観察会	名栗湖周遊道路及び白谷沢沿いの登山道にて路傍の植物や溪流沿いの植物等を観察した。	19	須田
9.14(水)	第1回役員会	今後のイベントの計画について、検討しました。	17	曾根崎
9.25(日)	総合観察会	秩父市・吉田の龍勢会館より、白砂公園までの行程で、秩父盆地東縁から北縁にかけての山々を見ながら、解説を行いました。	23	北川
11.14(日)	県民の日イベント	友の会のブースを設けました。	14	曾根崎
12.7(水)	第2回役員会	前期の活動報告と、後期の活動の計画について検討しました。	17	曾根崎
2.12(日)	交流会	自然の博物館で、「話題提供・体験的情報交換」を行いました。	32	中村、曾根崎 須田
3.9(木)	役員会	次年度の運営方針や行事等について話し合いました。	13	曾根崎
			合計	225名

- ② 会報「みんなの自然史」第81～82号刊行



自然の博物館友の会会報
「みんなの自然史」

(11) ボランティアスタッフの受入

生涯学習や自己実現の場を提供し、重要なパートナーとして、博物館活動の質を高めることを目的に積極的に受け入れてきました。

ボランティアスタッフ 29名 (①～④の重複者あり)

延べ活動日数383日

- ① 展示解説ボランティア 13名
一般観覧者に対し、ボランティア解説員として展示解説の補助を行っていただきました。
- ② 普及事業ボランティア 14名
観察会・講座等の事業の補助を行っていただきました。
- ③ 資料整理ボランティア 13名
専門知識のあるボランティアにより、標本化作業の補助を行っていただきました。
- ④ 調査・資料収集補助ボランティア 16名
学芸職員とともに、博物館の調査研究・資料収集の補助を行っていただきました。

(12) 各種印刷物の刊行・配布

特別展や企画展、各イベント等あるいは博物館の活動を告知するため、下の表1のとおりポスターやチラシ、冊子を作製・配布しました。表中の「主な配布先」の記号については、表2を参照してください。

表1	印刷物名	部数	主な配布先
特別展「現代有用植物展～くらしと植物のステキな関係～」 ①図録 ②ポスター ③リーフレット	①1,000部 ②400部 ③15,000部	BCDEFG	
企画展「ジオパーク秩父のアナ」 ①ポスター ②リーフレット	①各400部 ②各10,000部	BCDEFG	
ミュージアムカレンダー (イベント年間予定案内)	154,000部	ABCDEFGH	
自然の博物館ニュースレター「澗」 第27号～第28号	900部×2	BCDFG	
第20回研究発表会 (自然の博物館セミナー) 要旨集	200部	参加者	
埼玉県立自然の博物館研究報告 第11号	700部	BG	
埼玉県立自然の博物館報 第11号	200部	B	
特別展及び夏休みプレゼント企画PRチラシ	60,000部	A	
古秩父湾スタンプラリー台紙	10,000部	BCDEFG	

表2

A	県内小・中学校及び市町村教育委員会
B	県庁内関連各課、博物館、地域振興センター、図書館等県の施設
C	長瀨町観光協会、長瀨町内各事業所 (店舗、観光施設等)
D	県北地域の道の駅、宿泊施設、観光施設等

E	秩父鉄道、西武鉄道の各駅及び関連施設
F	市町村文化会館、公民館、図書館等の公共施設
G	県外博物館
H	過去に来館した団体

そのほかには、自然史講座や観察会のテキスト、展示解説リーフレット、自然の博物館利用ガイドンステキストなど必要に応じて作成・印刷し配布しました。



ミュージアムカレンダー



古秩父湾スタンプラリー



研究発表会要旨集



ニュースレター「澁」

(13) レファレンス数

一般市民をはじめ、マスメディア各社等へのリファレンス数は次のとおりです。

月	動物分野	植物分野	地質分野	その他	合計
平成 27 年 4 月	5	6	11	7	29
平成 27 年 5 月	12	3	22	3	40
平成 27 年 6 月	16	7	17	4	44
平成 27 年 7 月	12	8	21	5	46
平成 27 年 8 月	27	1	42	6	76
平成 27 年 9 月	12	8	7	5	32
平成 27 年 10 月	4	17	25	5	51
平成 27 年 11 月	9	7	12	10	38
平成 27 年 12 月	10	9	15	9	43
平成 28 年 1 月	4	2	11	4	21
平成 28 年 2 月	7	1	13	4	25
平成 28 年 3 月	6	3	15	3	27
合 計	124	72	211	65	472

リファレンス対応を行った主なマスメディアは、NHK テレビ、NHKBS テレビ、NHK ラジオ、日本テレビ、TBS テレビ、テレビ埼玉、読売新聞、埼玉新聞、日経新聞等でした。

(14) 広報・広聴の推進

ア Web（ホームページ、ツイッター）での情報公開とアクセス数

特別展や企画展、各イベントに関する情報をはじめ、周辺で見られた季節の移り変わりの様子や出来事などをホームページやツイッターで公開しました。

	ホームページ		ツイッター		
	アクセス数	更新回数	ツイート数	ツイートインプレッション数	新規フォロワー数
平成 28 年 4 月	8,739	19	30	69,163	245
平成 28 年 5 月	8,677	21	40	138,643	686
平成 28 年 6 月	8,727	20	22	51,259	433
平成 28 年 7 月	11300	30	27	92,571	235
平成 28 年 8 月	14,364	24	32	65,024	138
平成 28 年 9 月	9,574	23	24	60,565	159
平成 28 年 10 月	7,041	22	18	54,957	435
平成 28 年 11 月	8,287	28	21	53,531	520
平成 28 年 12 月	5,711	20	19	48,359	194
平成 29 年 1 月	17,985	20	21	76,340	116
平成 29 年 2 月	23,225	18	21	85,974	66
平成 29 年 3 月	47,626	15	19	40,224	63
合 計	171,256	260	294	836,610	3,290

* インプレッションとは、ツイートが表示された回数を表す。

イ メディア等への情報提供

特別展・企画展や各イベント情報及び当館概要の提供先は下表のとおりです。

種類	主 な 提 供 先
新聞、テレビ、ラジオ	埼玉県政記者クラブ（埼玉新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、日本経済新聞、東京新聞、日刊工業新聞、公明新聞、フジサンケイビジネスアイ、共同通信、時事通信、NHK、テレビ東京、テレビ埼玉、日本テレビ、TBS、フジテレビ、テレビ朝日）、NACK5、静岡放送、埼玉日報社
web	○ 県関連サイト ちよこたび埼玉（埼玉県公式観光サイト）、教育さいたまマガジン、彩の国わくわくこどもページ、彩の国メールマガジン、彩の国インフォメーション、埼玉県フェイスブック、生涯学習ステーション、自然大好きクラブ、イーシティさいたま、モーニングスクエア、 ○ その他各事業所 るるぶ.com、じゃらん net、トリップアドバイザー、あぷろく、アストモ、イベニア、フォートラベル.jp、ウォーカープラス、長瀨オートキャンプ場 HP、マイナビ学習の窓口、Dokka!おでかけ探検隊、イベントバンク、イベントガイド、いこーよ、MYNAVI、アメーバニュース、協同組合インフォメーションテクノロジー、ジョルダン

<p>広報紙、 機関紙、 情報誌等</p>	<p>○ 地方自治体関係 長瀬町広報紙「広報ながとろ」、秩父市広報紙「市報ちちぶ」、小鹿野町広報紙「広報 おがの」、深谷氏広報紙「広報 ふかや」、本庄市広報紙「広報 ほんじょう」、所沢市広報紙「広報 ところざわ」、「広報」「彩の国だより」、「くまがやキッズ」、行田市子ども情報誌「わくわくネット」、「県教委だより」、「久喜図書館だより」</p> <p>○ その他各事業所 「秩父鉄道ニュース」、西武鉄道ニュース「笑顔びより」、東武鉄道だより、「なびまる夏の特大号」、「なびまる秋の特大号」、情報誌「あんふあん」、全科協ニュース、日経「DUAL」、「別冊ユーラシアニュース」、「埼玉ウォーカー」、「東京ウォーカー」、「るるぶ埼玉16」、長瀬・皆野ガイドブック、「マッフルマガジン埼玉」、「こどもとおでかけ遊んで学ぼう夏」</p>
-------------------------------	---

上記のように、NACK5、静岡放送、NHK ラジオさいたま、北陸ラジオからは出演依頼がありました。ラジオ局に対しては、放送局に出向き生放送に出演したり、電話による出演をしたりしました。テレビ局に対しては、館庭あるいはその周辺でのロケに出演しました。



当館のマスコットキャラクター
「ぶんまる」

4 資料収集整理事業

自然及び自然と人々の暮らしとの関わりに関する資料を収集・整理・保管し、県民に供するため、次の事業を実施しました。

(1) 資料の登録(28年度新規登録) 合計4,700点(「④ 川の博物館資料収集事業」を除く)

① 地質標本の登録				
花粉化石スライド(PFS)	230	鉱物(Mi)		146
岩石(Ro)	16			
		合計		392
② 動物分野の標本の登録				
昆虫類 有翅昆虫類(In)	3			
無翅昆虫類(Ap)	1,475			
		合計		1,478
③ 植物分野の標本の登録				
種子植物 被子植物(As)	2,830			
		合計		2,830
④ 川の博物館資料収集事業				
絵画資料(浮世絵)	2			
		合計		2

(2) 現有資料点数(平成28年度新規登録資料含む)

〈地質〉

岩石(Ro)	1,381	化石	藻類化石(AIF)	113
岩石・鉱物スライド(RMS)	688		脊椎動物化石(VeF)	666
鉱物(Mi)	5,335		甲殻類化石(CrF)	327
地質構造標本(Gs)	40		昆虫化石(InF)	237
第四紀火山砕屑物(Qu)	42		軟体動物化石(MoF)	3,581
その他地質資料(OG)	649		その他の無脊椎動物化石(OIF)	672
ボーリング資料(Bo)	68		化石スライド(AFS, PFS, OFS)	1,665
化石 植物化石(P1F)	2,429		生痕化石(TrF)	92
		合計		17,985

〈植物〉

種子植物 被子植物(As)	57,796	菌類(Fu)		2,955
裸子植物(Gy)	446	地衣類(Li)		8,592
シダ植物(Pt)	6,369	植物スライド(P1S)		240
コケ植物(Br)	2,941			
		合計		79,339

〈動物〉

脊椎動物 哺乳類(Ma)	598	節足動物 クモ類(Ar)		18
鳥類(Av)	907	ダニ類(Ac)		1
爬虫類(Re)	154	その他の蛛形類(Ad)		2
両生類(Am)	202	甲殻類(Cr)		97
魚類・円口類(Pi)	213	多足類(My)		22
昆虫類 有翅昆虫類(In)	25,022	無脊椎動物 軟体動物(Mo)		1,963

無翅昆虫類(Ap) 36,342

その他の無脊椎動物(Iv) 26

合計 65,567

総計 162,891 (年比増加数 4,700)

*総計は(1)「④ 川の博物館資料収集事業」を除く

(3) 受入資料

本年度に受け入れた資料は以下のとおりです。協力して下さった方々に深い感謝の念を込めて掲載いたします。

① 寄贈された資料

番号	分野	資料名	点数	寄贈日
1	動物	ハエ類標本	3箱	H28.2.21
2	地質	ナウマンゾウ臼歯	1点	H28.3.31
3	動物	ハエ類標本	11箱	H28.8.8
4	動物	トラ剥製	1	H28.8.25
5	動物	はく製・皮革標本	4	H28.11.21

② 提供資料

地質 8点 植物 17点 動物 25点

*「提供資料」とは、一般の方が採集または保管していたものです。これらの資料は標本化していないものも含まれます。

(4) 資料の特別利用

申請 17件 利用点数 60点

(5) 資料の特別貸出

申請 19件 利用点数 304点

(6) 館有資料の展示活用

① 館内での活用 合計 357点

特別展や企画展等で活用した点数は以下のとおりです。

- ・ 特別展「現代有用植物展」 26点
- ・ 特別展「都幾川・槻川」 33点
- ・ 企画展「花粉が教えてくれること」 96点
- ・ 企画展「ジオパーク秩父のアナ」 88点
- ・ 企画展「骨と皮」 114点

② 館外での活用 合計 30点

共催展や出張展示で活用した点数は以下のとおりです。なお、資料の他、解説パネルや写真も展示しました。

- ・ 羽生市立図書館・郷土資料館 115点
- ・ 所沢市立図書館・柳瀬分館 3点

(7) 収蔵資料のweb公開

収蔵資料の一部を画像として当館ホームページに公開しています。

① ベストコレクション 10点

② 分野別資料 67点 (動物 25点、植物 22点、地質 20点)

(8) 生物多様性標本情報データベースへの公開

全国の自然系博物館が所有する、生物多様性に関する標本情報を検索することができる、「自然史標本情報データベース」に館有資料の情報を提供しています。

提供件数 108,700 件

(9) 図書資料の収集・整理と活用

資料収集活動の一環として、自然史分野に関係した図書資料の収集を行っています。多くは当館刊行物との交換によるものです。

① 図書資料の収集・整理

363 冊（文献交換によるもの含む）

② 文献交換状況

当館発行の研究報告、資料目録、展示図録、ニュースレターと交換に、国内外の博物館、大学研究所などと文献交換を行っています。

交換先 国内 466

国外 75

5 調査研究事業

(1) テーマ「埼玉の自然及び自然と人々との関わりに関する研究」

標記の総合研究テーマに基づき分野ごとに研究テーマを設定し、その後個人研究テーマを決め、調査研究にあたりました。

① 分野別研究テーマ

- ・ 自然分野：埼玉の自然に関する研究
- ・ 環境分野：埼玉の自然と人々の関わりに関する研究

② 個人研究テーマ

- ・ 中村 修美 秩父地域産カマアシムシ科カマアシムシ類の分類と生物地理
- ・ 曾根崎 猛史 埼玉県における希少ハチ類の生息状況調査
- ・ 井上 素子 企画展「ジオパーク秩父のアナ」に関する調査
特別展「秩父鉱山」に関する調査
石材調査（蛇灰岩）
- ・ 小林 まさ代 関東山波川帯に産する蛇紋岩体中のクロムスピネル組成とその挙動
- ・ 北川 博道 埼玉県産脊椎動物化石及び石灰岩地に関する調査
- ・ 須田 大樹 石灰岩地植物相に関する調査研究
フモトミズナラの生態に関する調査研究
- ・ 木山 加奈子 埼玉県内の石灰岩地に生育する植物・菌類相調査
埼玉県内の植物利用の現状
- ・ 半田 宏伸 埼玉県内ハチ類相調査
- ・ 山田 和彦 学校・博物館連携推進のために
- ・ 榆井 尊 埼玉における第四紀後期の古環境変遷史
- ・ 東 宏昭 博物館の利用における教員の授業力向上
－博学連携の効果的な実践－
- ・ 大久根 茂 細川紙の由来と製紙技法について

(2) 研究業績の公表

(1)の研究の成果は、研究報告書等で公表し、展示・教育普及事業等で活用するように努めました。

① 当館から発行された刊行物（ゴシック体：当館職員）

ア 埼玉県立自然の博物館研究報告 第11号

総説、原著論文3件、短報4件を掲載しました。

○ 総説

- ・ 関東内陸部における中期更新世の古植生及び古気候～約78万年前から12万年前～

楡井 尊 1-16

○ 原著論文

- ・ 埼玉県長瀬地域における自然銅の分布・産状および採鉱記録 井上素子 17-34
- ・ 埼玉県の暖温帯域の石灰岩地で見出されたピワーアラカシ群落について
須田大樹・木山加奈子 35-46
- ・ ヤマコウモリ(*Nyctalus aviator*)の日中飛翔における採餌行動の確認と気象条件(英文)
大沢啓子・佐藤顕義・勝田節子・大沢夕志 47-54

○ 短報

- ・ 埼玉県内におけるミヤマツヤセイボウ *Philoctetes monticola*(Tsuneki,1975)の初記録と産卵に関する知見
半田宏伸 55-56
- ・ 埼玉県内におけるムネアカハラビロカマキリ *Hierodula* sp.の初記録
田留健介・早乙女将史・柳沼 薫 57-58
- ・ 埼玉県北本市におけるツシマトリノフンダマシ *Paraplectana tsushimensis*
Yamaguchi,1960の記録
田留健介・早乙女将史・柳沼 薫 59-60
- ・ 埼玉県小川町地域の三波川帯の温度構造とザクロ石の出現温度の検討
横尾彩花・松岡喜久次 61-64

イ ニュースレター「瀨」

● 27号

- ・ ごあいさつ - 標本を残すということ - 中村 修美 2
- ・ 石灰岩地総合調査が始まりました 須田 大樹 3
- ・ 平成28年度特別展
「現代有用植物展～くらすと植物のステキな関係～」見どころ紹介 木山加奈子 4-5
- ・ 「ジオパーク秩父のアナ」を終えて 井上 素子・北川 博道 6
- ・ 学芸員紹介・祝 入館者300万人達成 小林まさ代・山田 和彦 7
- ・ 表紙の解説・催し物のお知らせ(10～3月) 8

● 28号

- ・ 常設展示ホールに、新コーナー登場！ 北川 博道 2
- ・ 季節展「空飛ぶ！夜の生きもの」 曾根崎猛史 3
- ・ 企画展「骨と皮～からだを支えるいろんなひみつ～」 半田 宏伸 4-5
- ・ 国会議事堂に使用され、秩父産蛇紋岩石材の産地 井上 素子 6
- ・ 博物館の魅力を、幅広い方々に伝えるために 相馬 一行 7
- ・ 表紙の解説、催し物のお知らせ(4月～9月) 8

ウ 平成27年度研究発表会資料集（通算第19回）

今年度の研究発表会（博物館セミナー）は、「自然の読み方教えます。」をテーマに埼玉県立久喜図書館で行いました。今年は「一般普及講演」2本と「研究発表」5本の2部制とし、より親しみやすいよう工夫を加えました。

○ 一般普及講演

- ・ ハチってかわいい！かっこいい！～見ただけではわからないハチの魅力～ 半田 宏伸
- ・ 古秩父湾、秩父に眠る太古の海の200万年間のドラマ 北川 博道

○ 研究発表

- ・ 2015年・埼玉東部の植物2大ニュース！～クゲヌマランとニオウシメジ～ 木山加奈子
- ・ ウンチも見せます！長瀨町のムササビとコウモリ 奥村みほ子
- ・ 長瀨地域の採銅坑跡および自然銅の分布について 井上 素子
- ・ 埼玉県の白亜系と白亜紀について 清家 一馬
- ・ ハイテク？ローテク？最新技術と人の目が解き明かす日本のマンモスの進化と分類 北川 博道

② 個人報文

学芸職員による28件の学会発表・報文の公表を行いました。

● 井上 素子

- ・ 企画展「ジオパーク秩父のアナ」解説リーフレット
- ・ 大達原手掘り隧道. 日本一の甌穴. 埼玉新聞連載「ジオパーク秩父のアナ」. 埼玉新聞社.
- ・ 沼田の河岸段丘と新河岸川の成り立ち. 熊谷市荒川公民館（講演要旨）.
- ・ 活火山と埼玉. さいたま市立大学講座歴史コース「自然災害を学ぶ」（講演要旨）.
- ・ 埼玉をとりまく活火山の話. 東松山市きらめき市民大学（講演要旨）.

● 小林 まさ代

- ・ 特別展「都幾川・槻川」展示解説書, 埼玉県立川の博物館. （主筆編集）
- ・ 埼玉県の鉱業と鉱山. 埼玉の文化財, 57号, 24-32, 埼玉県文化財保護協会.

● 北川 博道

- ・ 埼玉県横瀬町根古屋産出脊椎動物化石の再検討. 日本古生物学会第166回例会講演予稿集, 19. （口頭発表）

● 須田 大樹

- ・ 埼玉県立自然の博物館 平成年28度特別展「現代有用植物展～暮らしと植物のステキな関係～」展示解説書. 埼玉県立自然の博物館. （分担執筆）
- ・ 巨樹をまつる－天然記念物の分布と現状－. 第6回学芸員研究発表会講演要旨, 1-4. （口頭発表）
- ・ 平成28年度石灰岩地自然遺産調査中間報告【生物分野】. 埼玉県立自然の博物館. （主筆編集）

● 木山 加奈子

- ・ 長瀨岩畳の地衣類～観察会下見報告～. 『ライケン』Vol.19(1)
- ・ 第45回地衣類研究会大会報告. 『ライケン』Vol.19(2), 20-23頁
- ・ 地域の植物利用に目を向ける～特別展『現代有用植物展～暮らしと植物のステキな関係～』の

試み. 第2回森林教育研究会. (口頭発表)

- ・ 自然の恵み、いただきます！～埼玉の風土と植物利用～. 第18回科学技術シンポジウム. (口頭発表)
- ・ 特別展「現代有用植物展～くらしと植物のステキな関係～」展示解説書 埼玉県立自然の博物館. (主筆編集)
- ・ 平成28年度石灰岩地自然遺産調査中間報告【生物分野】. 埼玉県立自然の博物館. (分担執筆)

● 半田 宏伸

- ・ First report of *Cheiloneurus exitiosus* (Perkins, 1906) and *Helegonatopus dimorphus* (Hoffer, 1954) (Hymenoptera: Encyrtidae) from Japan, with remarks on their abundance in rice paddies. Biodiversity Data Journal, 4 (共著)
- ・ 埼玉県内のヤホシホソマダラの追加記録. 寄せ蛾記, (163) : 22
- ・ 埼玉県内のナンプツヤアナバチモドキの追加記録. 寄せ蛾記, (163) : 32
- ・ 埼玉県内のクロマルハナバチ (ハチ目ミツバチ科) の追加記録. 寄せ蛾記 (163) : 33 (共著)
- ・ 埼玉県でオデコフタオビドロバチを採集. 寄せ蛾記, (163) : 34

● 楡井 尊

- ・ 関東平野北西部, 埼玉県寄居町用土付近の完新統～上部更新統の(MIS 3)の花粉分析. 地質学会講演要旨 R-21-0-9(発表).
- ・ 共焦点レーザー顕微鏡と3Dプリンタによる花粉模型製作の試み. 花粉学会講演要旨 B-07(発表).
- ・ 共焦点レーザー顕微鏡と3Dプリンタを用いた透明精密模型. 日本花粉学会誌 62(1) 15-18. (筆頭著者)
- ・ 北本市埋蔵文化財調査報告書第21集「デーノタメ遺跡」第4章第2節. (分担執筆)。

● 東 宏昭

- ・ 都幾川と槻川の合流点を歩く、かわはく N0. 56、5 (共著)
- ・ 博物館の利用における教員の授業力向上 - 博学連携の実践を通して -、埼玉県立川の博物館紀要 17、21-24

(3) 特別天然記念物カモシカ保護対策事業

カモシカ保護地域における生息環境・生息状況・食害状況に関する特別調査を行い、カモシカ保護管理の基礎資料を得ました。(※2ヶ年計画の1年目)

① 期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

② 工程表 (抜粋)

施工部目 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
指導委員会							○	—————				○
全国会議							○					
委託調査							○	—————				○
聞き取り・資料収集	○	—————										○
調査のまとめ										○	—————	○
報告書作成											○	○

(4) 外部研究者

① 外部研究者の受入

平成27年度に受け入れた外部研究者は表の10名です。

氏名	分野	テーマ	担当職員
小林 健助	地質	花粉分析による古環境の復元	井上
金子 陽子	地質	花粉分析による古環境の復元	井上
坂本 治	地質	秩父盆地産脊椎動物化石および地質関連資料についての調査研究	井上
本間 岳史	地質	①自然の博物館が収蔵する岩石・化石資料に関する研究 ②ジオパークに関する研究 ③地震被害に関する研究	井上
関根 一昭	地質	埼玉県秩父地域に分布する秩父帯、特に角礫岩の成因に関する地質学的研究	井上
清家 一馬	地質	堆積岩の被熱による含有有機物の変化	井上
田留 健介	植物	奥武蔵の地衣類相	木山
吉田 考造	植物	地衣の分類学的研究とフローリスチックな研究	木山
碓井 徹	動物	外来種トガリアメンボの生態、特に在来水生昆虫類への影響について	曾根崎
今関 沙和	動物	骨格標本の作製	曾根崎
逸見 紀章	動物	骨格標本を作製し、骨の仕組みを知る	曾根崎
野澤 雅美	動物	樹上生活するカメムシ類に関する研究—埼玉産カモドキサシガメ類及びカスミカメムシ類を中心として—	曾根崎

② 外部研究者による研究実績の公表

● 本間 岳史

- ・ ジオパーク秩父. 目代邦康ほか編 (2016) 『関東のジオパーク』, 62-72, 古今書院. (分担執筆: 井上素子と共著)
- ・ 緑泥石片岩の分布と特質. 千々和到・浅野晴樹編 (2016) 『板碑の考古学』, 27-43, 高志書院 (分担執筆)
- ・ 埼玉県北部活断層地域の地震被害と地質構造. 第70回地学団体研究会総会 (小川町) シンポジウムⅢ-②「震害と地質構造」, 講演要旨・巡検案内書, 79-80.
- ・ 中世板碑石材の採掘・製作地を探る. 第70回地学団体研究会総会 (小川町) ポスターセッション, 講演要旨・巡検案内書, 95. (共著)
- ・ 中世板碑石材の採掘・製作地を訪ねる. 第70回地学団体研究会総会 (小川町), 講演要旨・巡検案内書, 137-144. (共著)
- ・ 賢治来県100周年—寄居付近 宮沢賢治の足跡を訪ねて—. 第504回日曜地学ハイキング案内書.
- ・ 2014年茨城県南部地震による埼玉県美里町付近の被害. NPO法人 野外調査研究所講演会, 講演要旨.
- ・ 宮沢賢治が歩いたジオパーク秩父. NPO法人 秩父まるごと博物館, ジオパーク講座,

講演要旨.

- ・『ジオパーク秩父』と宮沢賢治. さいたま文学館—記念講演会—, 講演要旨.
- ・ 寄居町来町 100 周年記念講演「宮沢賢治の秩父地質巡検」. 寄居町立図書館読書講演会, 講演要旨.
- ・ 海外の博物館から学ぶ—ヨーロッパの自然科学系博物館—. NPO 法人 秩父まるごと博物館まる博講座, 講演要旨.
- ・ 宮沢賢治 埼玉来訪 100 周年—秩父とジオパーク—. 第 64 回全国地域婦人団体研究大会, 講演要旨.
- ・ 荒川の小石から探る埼玉 3 億年のおいたち. 桶川市ふるさと再発見講座. 講演要旨.

● 野澤 雅美

- ・ サンコウチョウが庭に飛来す. 埼玉県動物研通信, (85) : 1.
- ・ 寄居町におけるアカボシゴマダラ白化個体の記録. 埼玉動物研通信, (85) : 2.
- ・ 埼玉県初記録種を含むカメムシ類の採集記録. 寄せ蛾記, 投稿中
- ・ 嫌われものの虫とつきあう. 視聴覚教育, (831): 4-5.
- ・ カスミカメムシ科キノコカスミカメムシ亜科の未記載種の記載
アメリカ自然史博物館安永智秀博士により公表
A new species and new synonymy of the plant bug genus *Fulvius* Japan.
Zootaxa 4332(4): 588-592.
- ・ カメムシ おもしろ生態と上手なつきあい方. 農文協刊 増刷 (6月, 2月) :pp110.
(関連した活動)

● 碓井 徹

- ・ 平成 28 年度「県内希少野生動植物種」動物種選定調査業務 報告書. トンボ目執筆担当.
- ・ 「県のレッドデータブック (動物編) の調査活動」. NPO 法人 いろいろ生きものネット 埼玉 第 3 回生きものフォーラム
- ・ 「自然に親しむ」. 彩の国いきがい大学. (講演要旨)
- ・ 「自然保護を考える—トンボを通して見た埼玉の自然—」. 彩の国いきがい大学. (講演要旨)

● 清家一馬

- ・ 新たなマントル捕獲岩産地: 番川かんらん岩捕獲岩 (大阪府南部). 日本鉱物科学学会 2016 年年会 R7-04. (発表・共著)
- ・ 泉南流紋岩類牛滝川流紋岩溶岩の層序学的・年代学的再検討. *E S R* 応用計測第 33 巻, 46 (発表)

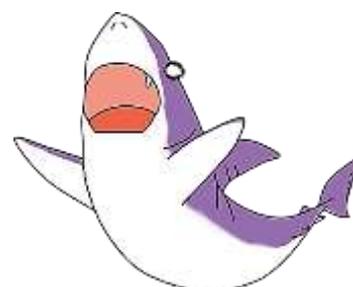
● 吉田 考造

- ・ 地衣類分布資料(21)フジカワゴケ(英文). 植物研究雑誌 91 巻 6 号, 362-364. (共著)

(5) 国・地方公共団体・関連団体への指導・助言

12件の指導・助言を実施しました。

氏名	委員名等	委任者	期間
中村 修美	秩父まるごとジオパーク推進協議会・運営委員会委員	秩父まるごとジオパーク推進協議会会長	H28. 4. 1～H29. 3. 31
中村 修美	埼玉県希少野生動植物種検討委員会	埼玉県知事（みどり自然課長）	H28. 4. 1～H29. 3. 31
中村 修美	埼玉県レッドデータブック動物編集委員会委員	みどり自然課長	H28. 4. 1～H29. 3. 31
中村 修美	公民館運営審議会委員	長瀨町中央公民館長	H28. 4. 1～H29. 3. 31
中村 修美	長瀨げんきプラザネットワーク協議会委員	長瀨げんきプラザ所長	H28. 4. 1～H29. 3. 31
中村 修美	秩父学検定会議	秩父商工会議所会頭	H28. 4. 1～H29. 3. 31
中村 修美	群馬県立自然史博物館評価委員	群馬県立自然の博物館長	H28. 4. 1～H29. 3. 31
中村 修美	ユネスコエコパーク登録推進検討委員会委員	山梨県森林環境部長	H28. 2. 1～H29. 3. 31
須田 大樹	武甲山特殊植物保護増殖委員会委員	横瀬町長	H28. 4. 1～H29. 3. 31
須田 大樹	自然史学会連合博物館部会	自然史学会連合会長	H28. 4. 1～H29. 3. 31
須田 大樹	捜査協力	東松山警察署長	H28. 9. 5～H28. 9. 12
木山加奈子	石戸蒲ザクラ保存検討委員	北本市教育委員会	H28. 1. 20～H30. 1. 19



当館のマスコットキャラクター
(どんちゃん)